

ほけんだより 4月号



環境の変化は、心身ともに疲れが出てきやすいです。意識して休養をとるようにしましょう！

令和 7年 4月 8日発行
船橋市立前原中学校 保健室

入学、進級おめでとうございます！

新しい年度、新しい春が始まりました。どんな気持ちで過ごしていますか？ワクワクでいっぱいの人もいれば、新しい環境に不安を覚えている人、あるいは両方の気持ちの間で揺れ動いている人、様々だと思います。みなさんが元気に歩みだせるよう、保健室から応援しています。

健康診断の日程（4月）

月 日	時間	検診名	対象
4月11日（金）	1, 2時間目	身体測定	1年生
11日（金）	3, 4時間目	身体測定	3年生
14日（月）	1, 2時間目	身体測定	2年生
16日（水）	8:45まで	尿検査①	全学年
17日（月）	9:00~	内科検診	1-12345
24日（木）	8:45~	歯科検診	1-123456
28日（月）	8:45まで	尿検査②	全学年
30日（水）	9:20~	心電図検査	1年生

保健関係書類について

年度初めに保健関係の書類をお渡しします。該当事項をご記入の上、**担任へ提出（4/10×切）**をお願いします。



職場名・職場の連絡先の記入もお願いします！

《 配布物 》

① 保健調査票

② 脊柱・運動器検診調査票

③ 結核検診 問診調査票

④ 耳鼻咽喉科保健調査票

各学年の欄に記入
出席番号は男女別の番号

⑤ 心疾患調査票（1年のみ） → ※外部の検査団体による検診となります。

空欄のないように全項目記入をお願いします。

⑥ 眼科保健調査票（2, 3年）

お世話になる学校医の先生方

内科	萩原 徹	はぎわら内科クリニック
内科	福井 尚見	福井医院
内科	篠本 雅人	キッズファミリークリニック ささもと小児科
歯科	中村 清孝	はざま歯科医院
歯科	山本 雅史	まさ歯科クリニック
歯科	大野 美帆	鶴岡歯科医院
歯科	塚本 匡志	ツカモト歯科医院
眼科	清水 規宏	まえばら清水眼科
薬剤師	木下 雅子	東邦大学

健康診断の前に

- ・女子の内科検診では**ジャージが必要になります。**
- ・日時を確かめ、つめ切り、歯みがきなどのエチケットを心がけましょう。
- ・提出物（詳しくは左記参照）は忘れずに、遅れずに、準備をしてください。
- ・お世話になる学校医さんへ、気持ちの良い挨拶と返事をしましょう。



管理カードの提出について

下記疾病管理中の場合は、**医師による診断および管理表の提出が義務**となっています。

① 心疾患、② 腎疾患、③ 脊柱側湾症、④ 食物アレルギー

1年生で管理中の方は、**現在お持ちの管理表を保健室へご提出ください。**

スクールカウンセラーへの相談

担任または生徒指導<近藤>に連絡し、予約を入れてください。

基本的に火曜日の9時30分~16時で相談を受け付けています。



保護者の方へ

病気の対応について

- ・保健室で1時間休養し、授業継続不可能の場合は早退となります。

朝から体調が悪い場合は、お子様と事前に「緊急連絡先」「自宅のカギ」の確認を行ってください。中学校では保護者の許可が得られた場合、自分で歩いて帰ることが可能です。

※症状の急変が心配される「38℃以上の高熱、連続する嘔吐、喘息、食物アレルギー症状」の場合は、保護者のお迎えをお願いいたします。



【学校でみられる主な感染症】

病名	主な症状	潜伏期間（感染経路）	出席停止期間の目安
新型コロナウイルス感染症	発熱・頭痛・喉の痛み・咳 等	1～14日 （飛沫・接触）	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで
インフルエンザ	発熱・頭痛・腰痛・全身倦怠・咳・鼻づまり 等	1～4日 （飛沫・接触）	発症後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	38℃前後の発熱・顎の後ろが腫れる、痛む 等	12～25日 （飛沫・接触）	耳下腺・顎下腺・舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好であること
水痘（みずぼうそう）	水疱のある発疹が次々でて、かさぶたになる	10～21日 （空気・飛沫・接触）	すべての発疹が痂皮化するまで
百日咳	軽い咳から1週間後に「コッ・ヒュー」という特有の咳	5～21日 （飛沫・接触）	特有の咳が消失、または5日間の抗菌性物質製剤による治療完了まで
咽頭結膜熱（プール熱）	高熱・のどの痛み・結膜炎・首のリンパ節の腫れ	2～14日 （飛沫・接触）	主要症状が消退した後2日を経過するまで
流行性角結膜炎（はやり目）	流涙・目やに・結膜充血と浮腫・眼瞼発赤と腫脹	2～14日 （飛沫・接触）	症状により、医師が感染の恐れがないと認めるまで

溶連菌感染症	発熱・扁桃炎・リンパ節の腫れ・莓舌・発疹	2～10日 （飛沫・接触）	医師の指示により、治療開始後24h 経過し全身状態がよければ可
流行性嘔吐下痢症	嘔吐・下痢・腹痛・発熱	半日～3日 （経口・飛沫・接触）	医師の指示によるが全身状態がよければ登校は可能
感染性胃腸炎			

ケガの対応について

- ・軽微なケガについては、保健室で応急処置を行います。
帰宅後にご家庭で手当てをし直す、必要に応じて病院受診をお願いします。
（保健室での医療行為、継続治療はできません）
- ・骨折の疑い等ですぐに病院受診が必要なケガの場合、保護者に連絡をし、病院搬送をします。
その際、病院の治療方針によっては保護者の同意がないと治療ができない場合があります。可能な限り同伴をお願いします。
- ・学校管理下のケガで、窓口支払い1,500円（整骨院5,000円）以上の場合に、日本スポーツ振興センターの災害給付金の申請ができます。（詳しくは下記参照）

スポーツ振興センターの災害給付金申請について

- ①病院での支払時に、受給券を使用せず、保険証提示・3割支払いで精算する。
- ②申請を希望することを担任または顧問へ連絡する。
事故の状況を確認し、申請に必要な書類をお渡しいたします。
- ③申請書類を病院で記入してもらい、保健室へ提出する。
- ④申請から3～4ヶ月後に口座に災害給付金が振り込まれます。

≪ 災害給付金申請と受給券の違い ≫

- ・災害給付金申請：時間はかかるが（3～4ヶ月）、保護者負担0円、**窓口支払い額3割+1割**が振り込まれる。
- ・医療費助成受給券：**保護者負担額300円/回**

